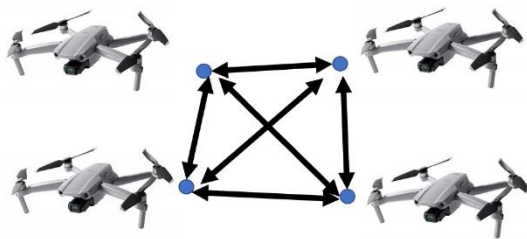


【先週のアプリケーション案】

① ドローン同士（4 台ぐらい）を接続してマルチホップ通信の動作検証

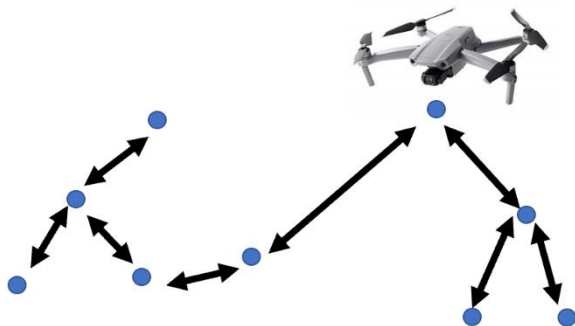
ドローンの不安定さを考慮して、データの送受信が可能かどうか
各ドローンの距離によるデータロスの有無



② センサ端末で構築された各マルチホップネットワークをドローン 1 台に接続

管理者がこのマルチホップネットワークが構築されてある建物から遠い場合でも、ドローンがデータを持って、受信可能な距離まで届けてくれることで、受信可能になる。

>大規模に思えるが、マルチホップネットワークを構築している建物だけで考えると、今までと同じで小規模農業である。



【Router のルーティングを可視化する方法】

○アルベルト先生にいただいた URL

[GitHub - Codemonkey1973/JN51xx-802.15.4-Sniffer-Server: A sniffer server for use with NXP's JN51xx wireless Microcontrollers running their packet sniffer firmware](https://github.com/Codemonkey1973/JN51xx-802.15.4-Sniffer-Server)

Sniffer をダウンロードするつもりだったが、以下にもともと存在していた。

C:\npx\bstudio_npx\sdn\JN-SW-4170\Tools\JennicSniffer

○可視化するまでの手順

- ① sniffer が受信したパケットを抽出し、Wireshark に送信するサーバープログラム（JN51xx-802.15.4-Sniffer-Server.exe）をインストール。
- ② Wireshark を使用して、受信したパケットを可視化。
受信されたパケットでは、src と dst、およびその他の情報を見つけることが可能。

Wireshark に送信するサーバープログラム（JN51xx-802.15.4-Sniffer-Server.exe）を上記のサイトからダウンロードした結果

